

様式第 2 号（第 8 条関係）

審議会等会議録

会議の名称	第 7 回加須市魅力ある学校づくり審議会
開催日時	令和 8 年 8 月 6 日（木） 午後 2 時 3 0 分から午後 4 時 4 0 分まで
開催場所	加須市役所 本庁舎 5 階 5 0 4 会議室
議長氏名	福田 康宏会長
出席委員	福田 康宏会長、二階堂 朝光副会長、飯田 亜貴子委員、 江森 藤久委員、石川 安則委員、羽鳥 善治委員、石原 肇委員、 町田 彰委員、尾高 幸江委員、内田 親委員、市川 邦夫委員、 大澤 美和子委員、山村 一久委員
欠席委員	風間 啓委員、関根 憲夫委員、芳賀 英暢委員、清水 尚雄委員、 外山 真衣委員、南條 みぎわ委員、砂川 瞳委員
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 （1）第 6 回審議会のおさらい （2）基本計画（骨子案）に対する意見募集の実施結果について （3）再編の対象となる学校やその時期をブロックごとに検討しよう【グループ協議】 （4）今後の取組について 4 閉会
会議資料の名称	・次第 ・議題（1）関係 資料 1 第 6 回審議会のおさらい 資料 2 第 6 回審議会グループ協議の結果まとめ 別紙 第 6 回審議会意見シート 主な意見等 ・議題（2）関係 資料 3 基本計画（骨子案）に対する意見募集の実施結果 ・議題（3）関係 資料 4 グループ協議資料 資料 5 4 つのブロック候補案に関する意見 参考 ブロック候補案③ 別紙 グループ協議作業シート

	・議題（４）関係 資料６ 今後の取組について 資料７ 主な学校形態に関する教員の意見 資料８ 考慮すべき事項への対応における必要な視点
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	６人
説明者の職・氏名	魅力ある学校づくり推進室長 鈴木 大輔
事務局職員職・氏名	生涯学習部長 野中 裕、学校教育部長 渡邊 典孝 学校教育課長兼指導主事 高橋 一也、教育総務課長 矢部 良貴、 魅力ある学校づくり推進室長 鈴木 大輔、同室主査 渡邊 圭佑、 同室魅力ある学校づくり推進専門員 杉田 勝
会議録の作成方法	☒ 要点記録 ☐ 全文記録
その他必要な事項	

様式第 3 号（第 8 条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局	1 開会
福田会長	2 会長あいさつ
事務局	以後の議事進行については、福田会長にお願いしたい。
福田会長	3 議題 議題（１）第 6 回審議会のおさらいについて、事務局から説明をお願いする。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	（資料に基づき説明）
福田会長	事務局説明を受けて、ご意見、ご質問があればご発言いただきたい。 （意見等なし）
福田会長	続いて、議題（２）基本計画（骨子案）に対する意見募集の実施結果について、事務局より説明をお願いする。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	（資料に基づき説明）
福田会長	事務局説明を受けて、ご意見、ご質問があればご発言いただきたい。 （意見等なし）
福田会長	続いて、議題（３）再編の対象となる学校やその時期をブロックごとに検討するグループ協議に移らせていただく。 意見募集の実施結果を踏まえ、どのような再編の形が考えられるのか、ブロックごとに再編の具体案についてグループに分かれて協議していただきたい。 グループ協議には私と二階堂副会長も参加するため、グループ協議終了までの進行を事務局にお願いしたい。

鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	(グループ協議の進め方について説明)
	それでは、グループ協議を開始する。
各委員	(3 グループに分かれ、グループ協議)
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	それでは、各グループからの発表に移りたい。 まずAグループから願います。
Aグループ (町田委員)	Bブロック(加須北中学校区と大利根中学校区)については、大越小学校、樋遣川小学校、原道小学校の早期再編が必要と考えている。 いくつか案があったが、そのうちの一つは、これら3小学校の再編と同時に、加須北中学校を大利根中学校へ再編するというものである。 3小学校の再編校として使用する校舎は、こどもたちの気持ちに配慮し、既存の小学校ではなく新しい建屋として加須北中学校の校舎を活用したい。 そうすることで、地域の理解も得られるのではないかと考える。 ただし、加須北中学校の校舎を小学校仕様に改修する必要があり、大越小学校の小規模化が喫緊の課題である中、改修に時間がかかってしまう点が懸念される。 また、豊野小学校は今後も児童数の減少が見込まれるため、元和小学校の児童数の推移や収容人数を踏まえ、令和17年から令和22年を目安に再編するということも考えられる。 Eブロック(騎西中学校区)では、5年後に鴻荃小学校が複式学級の編制となることを踏まえ、種足小学校と鴻荃小学校を騎西小学校へ、また、田ヶ谷小学校を高柳小学校へ、それぞれ10年後を目安に再編するという案が出た。 Aブロック(北川辺中学校区)では、北川辺西小学校、北川辺東小学校、北川辺中学校を再編して、小中一貫教育を導入するという案が出た。
Bグループ (大澤委員)	Aグループの発表を聞いて、学校再編により空いた校舎を別の再編校として活用するという案は、非常に良い考えであると感じた。 Bグループの意見としては、Bブロックについて、樋遣川小学校、大越小学校、原道小学校、豊野小学校の4校を1校に再編する必要があると考える。

	樋遣川小学校と大越小学校、原道小学校と豊野小学校の間では、それぞれ小々連携が実施されており、こども同士のつながりが深くなっている。 そのため、最初にそれぞれの学校を再編して4校から2校とし、その後2校を1校に再編する「段階的な再編」という意見が出た。 ただ、短期間に2度再編を行うことになり、こどもたちの精神的な負担が大きくなることが懸念される。 一度に4校を再編するという意見も出たが、その場合は、教育環境の早期改善という点で課題が残る。 いずれにしても、この4校については早期に着手する必要がある、5年を経過するまでに再編を行うことが望ましい。 大利根東小学校、元和小学校、大利根中学校については、児童生徒数が安定しているため、動向を注視したい。 ただし、児童数が増加している元和小学校については、児童数の減少が進む豊野小学校と距離が近いことから、2校を再編するという意見や、こどもや保護者の声を聴いた上で進学先を選択できる制度を導入するという意見、通学区域を見直して学校規模の均衡を図るといった意見も挙がった。 このほか、学校再編によって通学区域が拡大することから、スクールバスが運行できるのかという懸念があり、通学区域の再編も検討した方がよいのではないかという案が出た。 また、学校再編の検討に当たっては、それぞれの地域に根差した生活スタイルがあるため、地域性を大切にしたいという意見もあった。 Aブロックは、20年後を目安に北川辺西小学校、北川辺東小学校、北川辺中学校を再編し、小中一貫教育を導入することが考えられる。 Eブロックは、検討の優先順位が第2優先とされている鴻荃小学校は、児童数の推移から15年後には種足小学校と再編することが望ましい。 田ヶ谷小学校については、ブロックを超えることになるが、距離的に近い志多見小学校と再編するのはどうかという意見もあった。 一方で、不動岡小学校、礼羽小学校、志多見小学校は加須西中学校区として一つの枠組みとなっていることから、様々なパターンが考えられる。 Cブロック（昭和中学校区と加須西中学校区）とDブロック（加須東中学校区と加須平成中学校区）については、動向を注視するということでまとまった。
--	--

Cグループ (山村委員)	まず、再編する学校の規模に差があればあるほど、こどもたちの心理的負担も増えることが懸念される。 したがって、基本的な考え方として、なるべく規模に差がない段階で計画的な再編を行うことが望ましい。 Bブロックは、樋遣川小学校と大越小学校を原道小学校へ、豊野小学校を元和小学校へ再編する。 大利根東小学校は現状維持とするが、いずれ再編が必要になると考えられる。 加須北中学校は大利根中学校へ再編を行うが、2校間の生徒数の差が大きいことを踏まえ、早期に着手することが望ましい。 Aブロックは、北川辺西小学校、北川辺東小学校、北川辺中学校を再編し、小中一貫教育を導入することが考えられる。 ただし、将来的には児童生徒数の減少がさらに進み、小中一貫教育が機能しなくなってしまうことが懸念される。 いずれは、Bブロックの学校との再編も視野に入れ、長期的な見通しを立てる必要がある。 Eブロックは、田ヶ谷小学校、鴻荃小学校、種足小学校を騎西小学校へ再編する。 児童数のバランスや距離的な条件もあるが、10年後までには実施する必要があるのではないか。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	難しいテーマではあったが、3グループともこどもたちへの配慮を大切にした議論が行われ、多くの提案をいただいた。 グループ協議が終了したため、議事進行を会長にお戻しする。
福田会長	議題（4）今後の取組について、事務局より説明をお願いする。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	（資料に基づき説明）
福田会長	事務局説明を受けて、ご意見、ご質問があればご発言いただきたい。 （意見等なし）
福田会長	ブロック分けが固まり次第、ブロックごとに保護者向け、地域住民

	向けに説明をしていくということであった。 議題は以上で終了となる。 本日出た意見は、事務局でよく整理し、適切に対応されたい。 事務局より追加説明はあるか。
事務局	(意見シートの提出について依頼するとともに、次回日程は10月上旬を予定しており、日程や会場等が決まり次第、委員に通知することを説明。)
福田会長	以上で本日予定していた議事はすべて終了した。 これにて本日の議長の任を降りさせていただく。
事務局	閉会のあいさつを二階堂副会長にお願いしたい。
二階堂副会長	(閉会のあいさつ)
4 閉会	
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。 令和 8 年 8 月 25 日 署名 <u>福田 康宏</u>	